

## モーリシャス発

### スネカなどの登録決定



大船渡市三陸町の「吉浜のスネカ」や秋田の「男鹿のナマハゲ」など仮面姿や仮装をして家々を訪問する、8つの県のあわせて10の伝統行事がユネスコの無形文化遺産登録が決まりました。インド洋のモーリシャスで開かれているユネスコの政府間委員会で決まったもので、委員会最終日の12月1日にリストに記載されます。(11/29 ニュースエコー)

## 大船渡発

### スネカ登録の看板設置

「吉浜のスネカ」がユネスコの無形文化遺産登録が決まったことを受けて、地元、大船渡市三陸町の三陸鉄道の吉浜駅に登録をPRする看板が掲げられました。駅の待合室に掲げられた看板は横幅が6.5メートルほどで「ありがとう」という感謝の言葉が添えられています。このほか、駅の外に登録決定を伝えるのぼりも設置されました。(11/29 ニュースエコー)



## 大船渡発

### ワカメ料理の調理実習



大船渡の中学生が、授業で養殖したワカメを使って調理実習を行いました。大船渡市立末崎中学校の生徒たちが作ったのは、ワカメの中芯を使ったチヂミとワカメの粉で味付けしたパスタの2品です。地元の料理人の指導を受けながら調理に取り組み、ワカメの美味しさと共にふるさとの良さも改めて感じたようでした。(11/29 ニュースエコー)

## 盛岡発

### W杯垂れ幕リニューアル

来年のラグビーW杯開幕まで300日を切ったのにあわせて、県庁前の垂れ幕がリニューアルされました。新しい垂れ幕には、釜石でナミビアと対戦することが決まったカナダの国旗もプリントされました。開幕は来年9月20日です。(11/29 ニュースエコー)



## 宮古発

### サケの豊漁を願って



サケの豊漁を願う「又兵衛祭り」が宮古市の津軽石川で行われました。この祭りは、後藤又兵衛という武士が、藩の掟に背いてサケを遡上させ飢きんに苦しむ人々を救ったという言い伝えにちなんでいます。祭りにはおよそ50人が参加し、神事のあと又兵衛をかたどったわら人形を川べりに立ててサケの豊漁を祈りました。(11/30 ニュースエコー)

## 宮古発

### 三鉄で出向社員の入社式



来年3月にJR山田線の釜石・宮古間が三陸鉄道に移管されます。これを前に宮古の三陸鉄道本社でJR東日本からの出向社員の入社式が行われました。入社したのは列車の運転や施設管理に従事する12人です。いずれもJR山田線、釜石・宮古間での運行業務の経験があり、今後は三陸鉄道の職員の指導にあたります。(12/3 ニュースエコー)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中  
詳細はIB公式サイトから<http://www.ibc.co.jp/>  
IBC復興支援室事務局 019-623-3122